

記載例

必ず、捺印して下さい。
(シャチハタは使用しないでください)

| | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 平成 ○○年 ○月 ○日 羽島市長 松井 聡 殿 | 整理番号 |
| 住所 〒501-6292 岐阜県羽島市竹鼻町 55 番地 | フリガナ ハシマ ハナコ |
| 氏名 羽島 花子 | 個人番号 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 性別 男 (女) | 性 別 男 (女) |
| 電話番号 058-592-1111 | 生 年 月 日 明・大 昭・平 ○○年 ○○月 ○○日 |

太枠内の項目を全て記入して下さい。

「特例申請書」を提出後に（住所、氏名）に変更があった場合は別紙「申告特例申請事項変更届出書」を提出して下さい。

※個人番号（マイナンバー）を記入して下さい。
★「個人番号の確認書（個人番号カード裏面、通知カード等）」のコピーと
「本人確認の書類（個人番号カード表面、運転免許証、パスポート、公的医療保険の被保険者証等）」のコピーをそれぞれ添付して下さい。

寄附をした年月日と寄附金額を記入して下さい
(年月日が不明の場合は未記入で構いません)

| | |
|-------------|---------|
| 寄附年月日 | 寄附金額 |
| 平成○○年 ○月 ○日 | ○○,○○○円 |

2. 申告の特例の適用に関する事項
申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である

①ふるさと納税の寄附金控除を受けようとする方で、それ以外で所得税、住民税の申告を必要としない場合はチェックして下さい。

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である者(以下「対象者」と見込まれる者をいい、(1) 地方団体に対する寄附金に係る申告書の提出が義務づけられていない者又は同法第121条(第1項ただし書を除く。)の規定の適用を受ける者(2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出(当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。)を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である

②ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が、年間で5市町村以下であると見込まれる場合、チェックして下さい。

地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である者(以下「対象者」と見込まれる者をいい、(1) 地方税法第121条(第1項ただし書を除く。)の規定の適用を受ける者(2) 地方税法第121条(第1項ただし書を除く。)の規定の適用を受ける者(3) 地方税法第121条(第1項ただし書を除く。)の規定の適用を受ける者

平成○○年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金控除に係る申告特例申請書

| | |
|-----------------------|-------|
| 住所 岐阜県羽島市竹鼻町 55 番地 | 受付日付印 |
| 氏名 羽島 花子 殿 | |

枠内の項目（住所、氏名）を記入して下さい。後日この控えとなる半券を郵送でお送ります。ご自身にて大切に保管して下さい。

の五義式 (附則第二条の四関係)

①②の両方にチェックが入る方のみ、ワンストップ特例申請の適用対象となります。該当しない方はご自身にて確定申告等を行い寄附金の控除をうけて下さい。